

長野県 PTA 連合会

広報紙 NO. 2



コロナ禍における PTA 活動の調査報告

コロナ禍において思うように PTA 活動を行えない中、400 を超える単 P よりご返答をいただきました。誠にありがとうございました。

フェイスブック

<https://www.facebook.com/ptanagano/>

県 P ばかりでなく
郡市 P の情報
もタイムリーに掲載
されています



ホームページ <http://www.pta-naganoken.net/index.html>



県 P の活動に加えて、お役立ち情報も満載。PTA 活動の参考にしてください

連絡先

長野県 P T A 連合会事務局

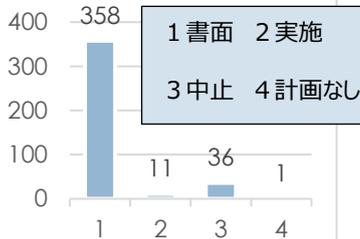
〒380-0846 長野市旭町 1098

信濃教育会館内

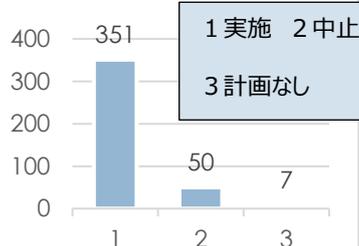
Tel 026-235-4361 Fax 026-235-1323

E-mail office@pta-naganoken.net

1 PTA総会



2 学級懇談会



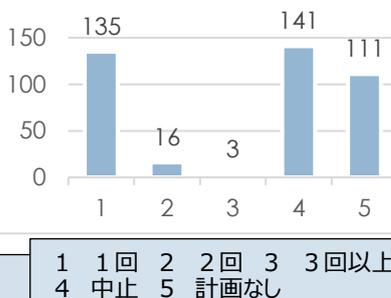
3 PTA作業



4 PTA新聞



5 資源回収



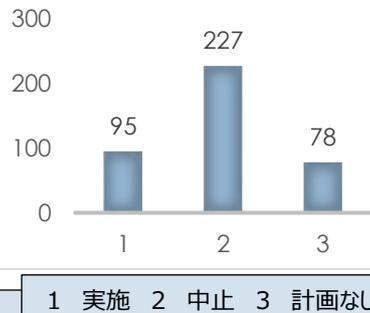
6 研修会講演会



アンケートの考察

- (PTA総会) 時間のない中、書面での対応を急遽、行った学校が多くありました。役員の皆様のご尽力のお陰かと思えます。WEB 決裁を行っている学校もあり、今後の参考になると思えます。
- (学級懇談会) 子どもたちの様子を直接見て、保護者同士で顔見知りになる機会として大切に考えて、中止にした学校はあまりありませんでした。密を避けるため、放送や広い会場で行われたケースが多くみられました。今後、分散開催を年度当初から予定し、会場の確保をしたり、WEB 開催の環境を整えたりすることが必要かと思えます。
- (PTA作業) 外作業を中心にしたたり、グループで行なったり、密を避けて工夫して作業を実施した学校がほとんどでした。ボランティア的な位置づけにして行った学校もありましたが、少人数で役員と先生方などで行ったケースもあり、今後、少人数での作業の行い方について、工夫が必要かと思えます。
- (PTA新聞) 号数を減らしても、発行までこきつけていただいた学校がほとんどでした。WEB 新聞等の作成も検討している学校もあり、情報の伝え方について新たな方法も考えていく必要を感じます。
- (資源回収) 学校に収集コンテナを設置したり、収集品目を絞ったりするなど行い方を工夫して実施した単 P が多くありました。児童数の減少による会費不足を補うため、予算確保の場としている単 P もあるようです。
- (研修会・講演会) やむを得ず中止にした単 P が多くありました。その中でも、校内放送で行なったり、WEB 開催をしたりする取組もありました。今後の参考になりそうです。
- (地区懇談会) コロナ禍で実施を見送った学校が多くありました。地区とのつながりを図る大切な場面として、今後どのような形で行っていったらよいのか検討する必要があります。(長野県 P T A 連合会事務局)

7 地区との懇談会



アンケートにはお寄せいただいた活動の工夫の中から選ばせていただきました。全部掲載することができず申し訳ありません。本年度の後半、来年度の参考になれば幸いです。なお、よりよい P T A と県 P 新聞にも関連記事を掲載いたします。ご協力ありがとうございました。

P T A 総会

○全体の会を中止し、分散会にて対応 ○Forms (アンケート機能) を使用し承認を行った ○承認はオクレンジャーのアンケート形式で行った ○役員や議事の承認については委任状にて ○ZOOM の活用で実施 ○資料配布並びに議決を WEB 上で行った。約 8 割程の保護者が議決を行った ○コロナにより活動が行えない中に見えてきた不用部分を改定するため臨時総会として改定案を会員へ書面で通知し本会の仕事を見直した ○役員用の連絡 line グループを作成し連絡事項の共有 ○参加者を各家庭 1 名 (家庭数少数) に限定し体育館にて実施 ○学校メールにて採決をとった。○4 月は昨年度の活動・会計報告の書面決議、7 月は今年度の事業計画、予算案をは参観日放送で行う ○議事を WEB で公開、意見のある人は委任する評議員に伝える ○ P T A 作業の前に短時間で開催 ○意見がある場合の期日までに連絡、連絡がなかったので承認とみなす ○規約を改正し、書面決議を明文化



学級懇談会

○回数より回数を減らす ○兄弟姉妹関係の多い学年を組み合わせ 2 日に分けて実施予定 ○授業参観をとし、学年 P T A はテレビ放送で行い各学級で視聴 ○連学年で時間をずらして実施 校舎への入り口も学年で分けて保護者が入った ○ソーシャルディスタンスを確保し意見集約時間短縮・校内での密を避けるため低学年、高学年と時間を分ける ○学級 P T A : 地区を 2 つに分けて 2、3 時間授業参観、夕方学級懇談会 ○直近 2 週間分の体調チェック ○書面にて意見集約 ○学年毎、日にちをわけ実施、体育館音楽室



P T A 作業

○全校対象とせず、厚生施設委員と職員のみで対応 ○規模縮小にて対応 ○一斉で集まらず、来た人から作業を開始する ○役員の中から有志でランドの草取り ○役員のみで実施 (屋外作業) ○屋内作業を分散して短時間で行った ○事前健康チェック 全体の会無し、グループを分散し少数化 ○一斉集合はせず、受付後各自作業場所へ直接実施、開会式は校内放送、閉会式は流れ解散とした ○マスク手袋の徹底 ○プール清掃、例年高学年が授業で行っていた清掃を児童が授業時間の確保のため、PTA 有志職員で土曜早朝実施 ○ボランティアを募り、校庭の草刈りを実施 ○臨時予算を組みシルバー人材に委託した

P T A 新聞

○行事が中止により A3 判から A4 判に変更 ○行事がないことから新聞発行を中止 ○発行回数を減らす ○クラスの集合写真の掲載をやめ、活動の様子などに内容を変更した ○部の会議を減らし部長と担当職員中心で進める ○ P T A 新聞づくりは ZOOM で原稿分担を確認しあう ○校正の会議は行わない役員が分担し自宅で行う ○3 月に転任退職された先生から頂いた原稿を掲載、離任式が行われなかったため好評だった

P T A 資源回収

○回収業者のコンテナを 1 週間置き、適時運搬しても降らう ○児童が登校時に持参できる牛乳パックを昇降口で回収 ○時間指定をして資源ゴミ保管プレハブを開放して、保護者が搬入し分別 ○例年参加している児童の参加はなし ○回収場所を複数にして密をさける ○ P T A 役員の数的大幅に削減し、資源物の荷下ろしは原則持ち込み者と学校職員で行った ○地域を回って集めずに、各家庭ごとに収集場所へ搬入 ○ドライブスルー方式 ○アルミ缶のみを年 3 回収

地区懇談会

○学校内で実施・規模を縮小し、密をさけるために体育館にて行った ○今年は地区役員 (区長等) は年配ということもあり対象外とする ○参加者名簿への記入 ○開催時間を 1 時間目安とする ○事前に参加者数をアンケート調査



研修会・講演会

○ソーシャルディスタンスの確保、手指消毒 ○テレビ放送による講演のみで保護者の参加は中止 ○Zoom の使用 ○学年ごと日を分散して行った ○講演会としては行わず、講師により資料を頂き次年度へ希望者だけ来校してもいい ○生徒と保護者の小限に抑え別室にて視聴 ○学校内で実施・規模を縮小し、密をさけるために体育館にて行った ○事前に参加者数をアンケート調査 ○講演会を YouTube 配信する予定 ○LINE グループで資料配布



その他 行事等

○学校消毒作業：子どもの下校後、教室図書館などの消毒作業を P T A が行う ○運動着リユース：活動内容や方法を学級部通信で家庭に連絡 ○運動会：半日開催で準備と片づけは P T A ○音楽会：学年ごと 30 分入れ替え制で発表 ○ P T A 祭り：代替として光ファイバーを利用したランタンを作り校内に展示し、見学できるように企画 ○文化祭 (合唱発表会) : 3 年生 (中学) の保護者各家庭 1 名、6 クラス中 3 クラスずつ保護者が見学した。他学年を含めた全家庭には YouTube で配信した ○ P T A 役員選考：メール配信システムにより設問に回答する形で立候補を募り、抽選アプリを活用、役員を選出 ○会議の時、椅子を前向き



中南信 2 月 27 日 (土)

東北信 3 月 6 日 (土)

新役員研修会 WEB 開催 決定

小・中学生総合補償制度申し込みについて (令和 3 年度)

新小学 1 年生、新中学 1 年生の保護者の皆様には、**新入生保護者説明会**の折に申込書を配布します。コロナウイルスの入通院に対応したプランもあります。子どもたちの安全安心を守る P T A 会員のための保険です

各単位 P T A では、令和 3 年度の役員をしていただける方の選考にご苦労されていることと思います。コロナ禍で令和 2 年度の活動が十分にできない状況の中での引継ぎに、不安をおもちの役員の方の皆さんも多いことと思います。さて、例年新役員の方にご参加いただいている新役員研修会ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和 2 年度は WEB による開催と致します。コロナ禍ではありますが、新役員の方々が子どもたちのために、勇気と希望をもって P T A 活動に取り組んでいただけるように、リアルタイムで会を行ったり、動画で研修したりできるように準備をすすめています。詳細は改めて連絡いたします。